



# 学生サポートセンターメールマガジン

*Student Support Center  
email newsletter*

Vol.1

山梨大学の学生の皆さまへ

山梨大学の学生サポートセンターは、カウンセリング・サポート室(以下 C・S 室)、アクセシビリティ・コミュニケーション支援室(以下 A・C 室)の両室で構成されています。この両室の利用案内やイベント、サポーター講習会等につきまして、2か月に1度のメールマガジンで情報配信しています。

## 【目次】

1. 学生サポートセンターから
  - ★学生サポートセンターのポスターが完成しました
2. カウンセリング・サポート室から
  - ★ヨガ講座が開始されました
3. アクセシビリティ・コミュニケーション支援室から
  - ★パソコンテイクを行うサポーターを募集します

## 1. 学生サポートセンターから

4月より、カウンセリング・サポート室、アクセシビリティ・コミュニケーション支援室の窓口が一本化されました。今後は、両室で連携をしながら、学生生活や修学に関する悩みの相談先として、また、学生のココロの居場所作り、学生サポーターの養成、修学に役立つツール等を発信していきます。

学生サポートセンターをココロの居場所の1つとして、加えていただけると嬉しいです。どうぞよろしくお願いいたします。

相談フォーム

<https://www.sp-needs.yamanashi.ac.jp/about/961>



## 2. カウンセリング・サポート室から

カウンセリング・サポート室では、毎年、リラクゼーション・ヨガ教室を実施しています。今年度は、5月24日、6月28日に大学生優先のもと実施しました。

参加学生からは、「リラックスができた\_\_」「心も体も軽くなった\_\_」などの感想が寄せられています。



次回は7月26日(水)

「猫背肩こり・頭痛を改善するヨガ」

①13:10~14:40

②14:50~16:20 を予定しております。

7月26日②については、定員まで残りわずかです。

詳細につきましては、以下 URL よりご覧ください。

HP お知らせ

<https://www.sp-needs.yamanashi.ac.jp/1014>



## 3. アクセシビリティ・コミュニケーション支援室から

---

### ○学生サポーター(パソコンテイク)募集します

みなさん、パソコンテイクをご存じですか？先生のお話を文字化して情報を伝えるパソコン要約筆記のことです。聴覚に障がいがある等、聞くことに困難がある学生が利用します。本学では、CaptiOnline というウェブベース遠隔文字通訳システムを使用しています。

サポーター活動の流れとして、まずは講習会を受講します。内容は、聴覚障がい者の基礎知識、聴覚障がい者体験、そしてパソコンテイクの実技を行います。聴覚障がいについての知識、理解、技術の習得の順番で行っています。

受講後は、サポーター登録をしていただきます。アクセシビリティ・コミュニケーション支援室では、現在、18名のサポーターが登録しています。学部、学年が異なる学生同士の交流のきっかけにもなります。

パソコンテイクは、前期、または後期(15回分の講義)を通して支援に入ります。シフトの決め方は、授業が開始される前に空コマ(授業があいている時間)を登録してもらいます。利用学生がパソコンテイクを申請する授業のコマとサポーターが登録した空コマをマッチングして、決めていきます。

パソコンテイクは2名ペアで行います。都合が悪く、欠席する場合には代理支援を募集しますのでご安心ください。

みなさんのご応募をお待ちしております。詳しくはポスターをご参照ください。

### ○場所と開室時間

- ・甲府東キャンパス B1 号館 208B(事務室)
- ・月～金 9:00～17:00 (土・日・祝祭日はお休み)
- ・TEL : 055-220-8565
- ・E-mail: [soudanyoyaku@yamanashi.ac.jp](mailto:soudanyoyaku@yamanashi.ac.jp)

### ○発行

学生サポートセンター

カウンセリング・サポート室

特任助教 西谷 晋二

アクセシビリティ・コミュニケーション支援室

特任助教 三枝 里江

